



HDDナビゲーション内蔵 HDD/DVD/ワンセグ 7.0 WVGA 1DIN-AVシステム

AVN078HD

取付説明書

090003-30160700

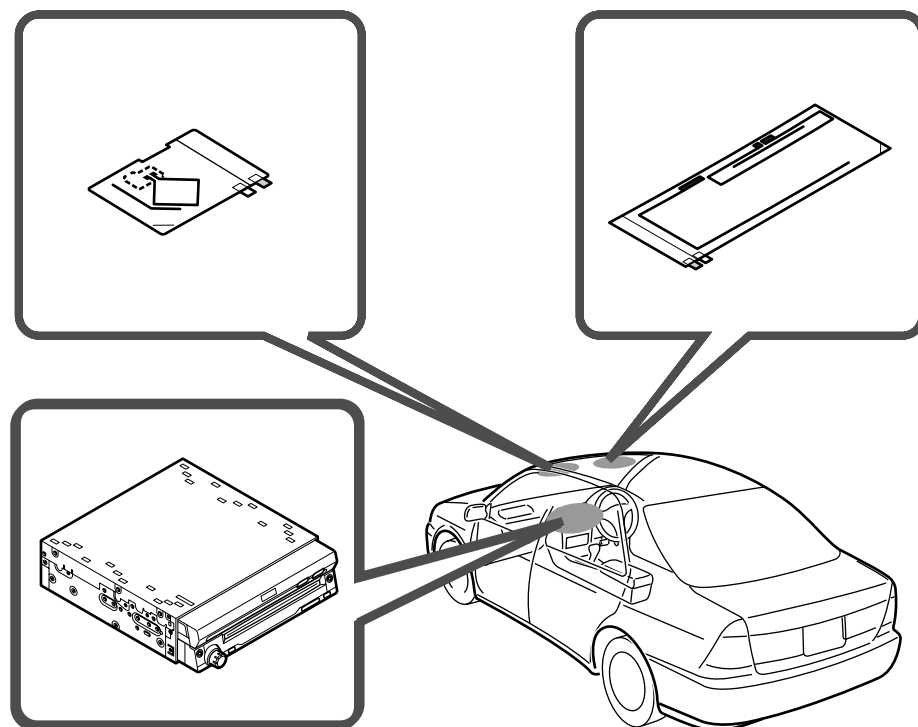
お客さまへのお願い

取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
本機の実装には、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお勧めします。
安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」、「取付説明書」をよくお読みうえ、正しくお使いください。
「取扱説明書」、「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ー販売店様へー

取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

取付概要図

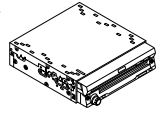
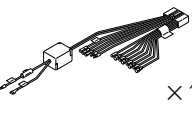
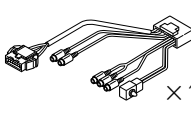
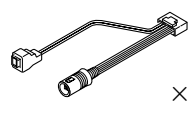
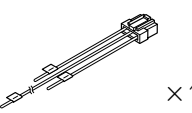
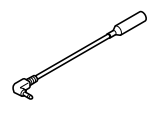
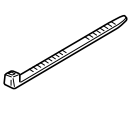
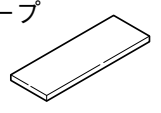
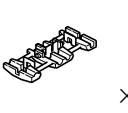


FUJITSU TEN

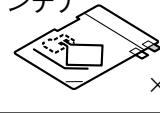
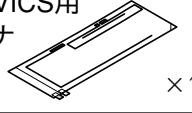
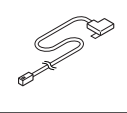
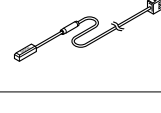
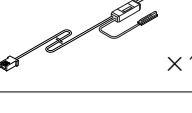
●構成部品

作業前に構成部品が揃っているか、汚れや傷がないか確認してください。

●本体関係

① メインユニット  ×1	② 接続コード (16P)  ×1	③ 接続コード (20P)  ×1
④ 接続コード (16P)  ×1	⑤ 接続コード (3P)  ×1	⑥ ラジオコード  ×1
⑦ 皿ねじ (赤色) (M4×6)  ×4	⑧ 平頭ねじ (赤色) (M4×6)  ×4	⑨ 座金一体ねじ (青色) (M4×3)  ×4
⑩ バンドクランプ  ×4	⑪ ハーネス固定テープ  ×3	⑫ ショートコネクタ  ×3
⑬ スタッドボルト (M4, M5)  ×1	⑭ ゴムブッシング  ×1	

●フィルムアンテナ関係

⑮ GPS用フィルムアンテナ (左)  ×1	⑯ ワンセグ/FM VICS用フィルムアンテナ (右)  ×1	⑰ GPSアンテナコード  ×1
⑱ デジタルTVアンテナコード (右)  ×1	⑲ FM VICSアンテナコード (右)  ×1	⑳ アースシート  ×1
㉑ クリーナ  ×1		

※その他の構成部品（取扱説明書、取付説明書、保証書などの資料類）

取付と配線

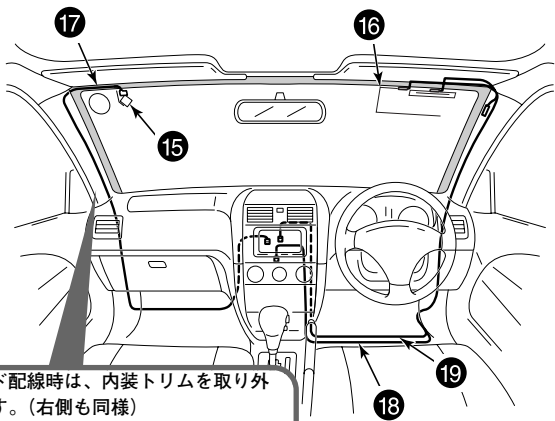
アドバイス

- フィルムアンテナは、車載テレビシステム専用です。それ以外の用途には、使用出来ません。
- フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり、傷をつけないよう慎重にお取り扱いください。
- フィルムアンテナ及びコードをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの揮発性液体を使用して拭かないでください。
- フィルムアンテナは、必ずフロントガラス上部の指定された位置・寸法内に貼り付けてください。指定の場所以外へは、性能確保できませんので貼り付けしないでください。
- フィルムアンテナを車のボディ、ピラー等の金属に近づけて貼り付けると受信感度が低下する場合があります。
- フィルムアンテナは、指定通りの貼り付けで性能が確保できるようになっています。左右逆に貼り付けると性能が低下する場合があります。
- 左ハンドル車でもフィルムアンテナ（左）（右）の貼り付け位置は、変わりません。
- フィルムアンテナは、一度貼り付けると貼り直しできません。貼付位置を十分に確認して作業を行ってください。
- フィルムアンテナは、貼付位置の汚れ、水分、油分などをよく拭きとってから貼り付けてください。
- 気温が低い（20℃以下）時は、フィルムアンテナの粘着力の低下を防ぐため車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウインドウを暖めてから貼り付けてください。
- フロントガラスが熱線反射タイプまたは熱線吸収タイプ、ミラータイプのカーフィルムを貼っている場合、電波を通さないなど、受信感度が低下する場合があります、ありますのでご注意ください。
- フィルムアンテナはワイパー動作やエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。
- テレビ、ラジオ等の送信、中継アンテナの近くや、山陰や送信所から遠いところなどの電波状況の悪いところでは、画像などが乱れる場合があります。

フィルムアンテナ取付配線概要図

- ① 取付説明書の指示通りに作業されない場合、保安基準適合品として認められないことがあります。必ず指示通りに取り付けてください。

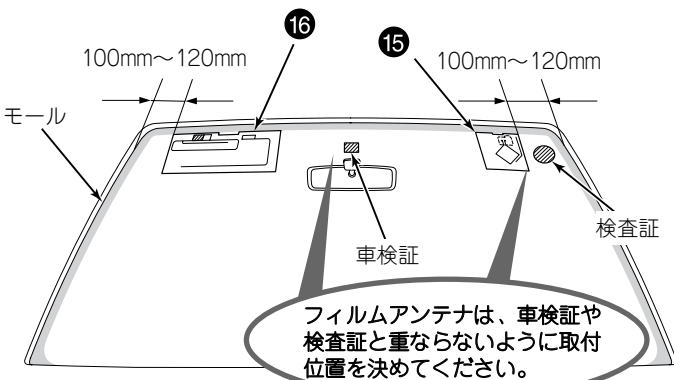
- ⚠ お車のフロントガラスにAM/FMラジオアンテナが内蔵されている場合は、干渉を避けるためアンテナが重ならないように貼り付けてください。



コード配線時は、内装トリムを取り外します。（右側も同様）

取り外し作業が困難な場合は、車のお買い上げ店や最寄りのディーラーにお問い合わせください。（作業工賃は、お客様にご負担いただく場合があります。）

アドバイス

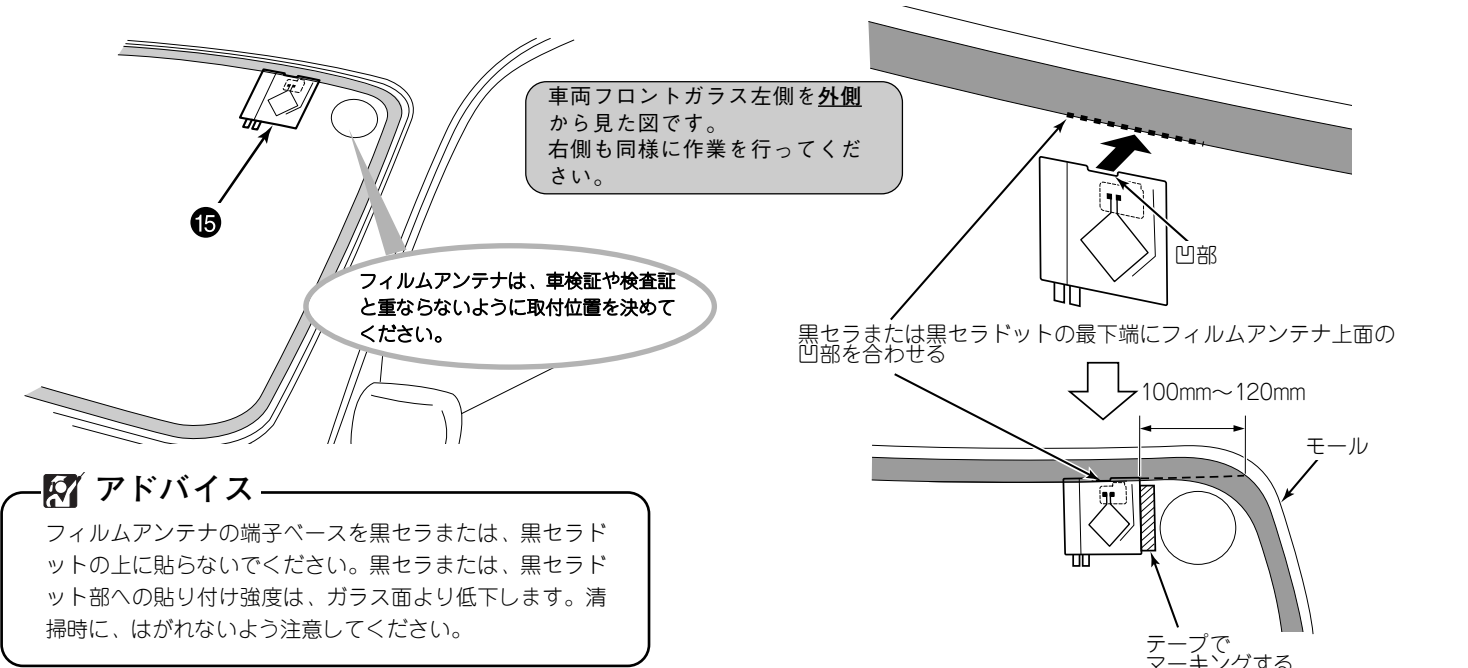


フィルムアンテナは、車検証や検査証と重ならないように取付位置を決めてください。

車両外側からフロントガラスを見た図です。

1 フィルムアンテナの貼付位置を決める

- ① フロントガラスの外側にフィルムアンテナをあてる。
 - フィルムアンテナのセパレータおよびフィルムシートをはがさないでください。
 - 図は左側作業を表しています。右側も同様に作業を行ってください。
- ② フィルムアンテナの凹部の底辺を車両の※黒セラまたは※黒セラドットの最下端に合わせる。
 - ※黒セラ：黒色セラミックラインの略。フロントガラス端の黒い色部分。
 - ※黒セラドット：黒色セラミックドットパターンの略。フロントガラス端の黒色のドット部分。
- ③ フィルムアンテナの左右方向をテープ等でマーキングする。
 - テープはフロントガラスに跡形が残らないもの（ビニールテープ等）を使用してください。



車両フロントガラス左側を外側から見た図です。右側も同様に作業を行ってください。

フィルムアンテナは、車検証や検査証と重ならないように取付位置を決めてください。

アドバイス

フィルムアンテナの端子ベースを黒セラまたは、黒セラドットの上に貼らないでください。黒セラまたは、黒セラドット部への貼り付け強度は、ガラス面より低下します。清掃時に、はがれないよう注意してください。

2 フィルムアンテナを仮固定する

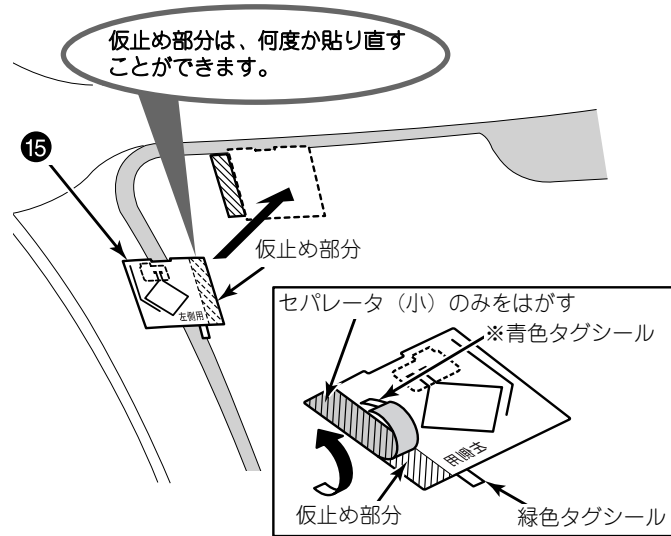
- ① 青色タグシールを利用してフィルムアンテナからセパレータ（小）をはがす。
- ② 貼り付け位置に合わせ、フロントガラス（室内側）に仮固定する。
 - 仮止め部分を布などでこすって固定してください。



注意

セパレータ（大）：緑色タグシール側は、はがさないでください。フィルムアンテナの仮止めをする前にセパレータ（大）をはがすとフィルムアンテナを正しく貼ることができません。

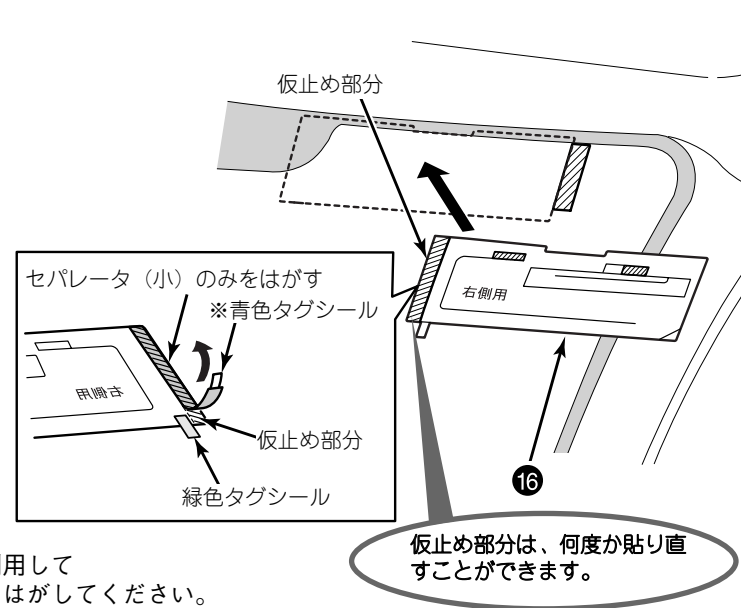
左側



仮止め部分は、何度か貼り直すことができます。

※青色タグシールを利用してセパレータ（小）をはがしてください。

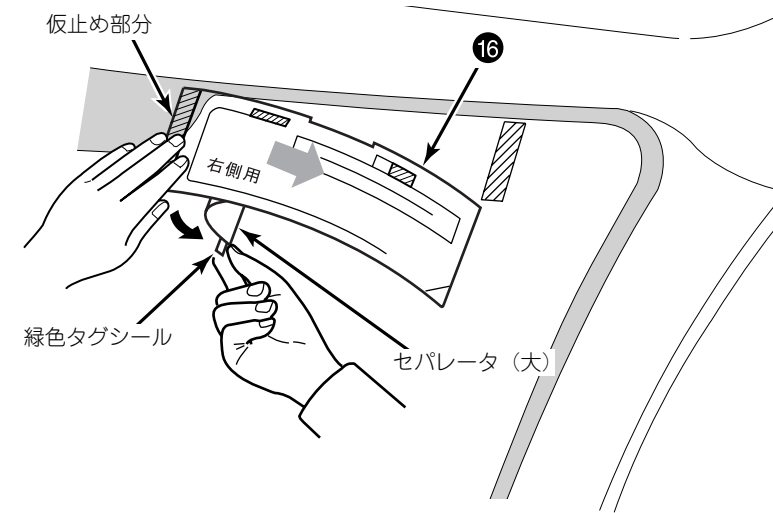
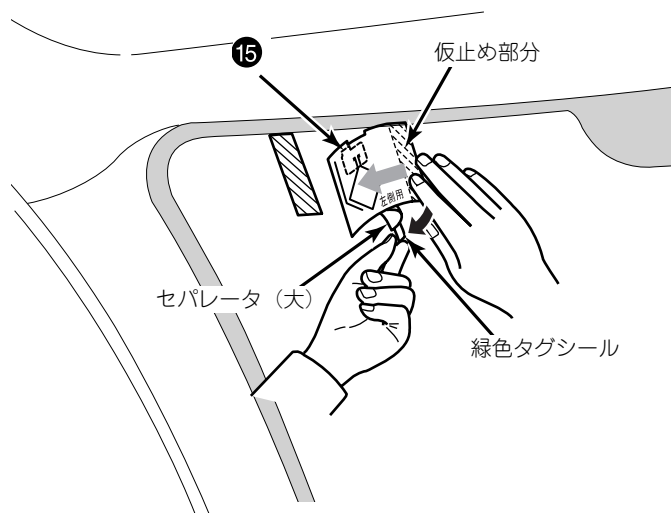
右側



仮止め部分は、何度か貼り直すことができます。

3 フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける

- ① 緑色タグシールを利用してフィルムアンテナからセパレータ（大）をはがす。
 - 仮止め部分を手で押さえながらセパレータ（大）をはがしてください。
 - アンテナパターンがフィルムシートから浮かないようにセパレータ（大）をゆっくりはがしてください。
 - セパレータ（大）を少しずつはがしながらフィルムアンテナをフロントガラスに貼り付けてください。
- ② フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける。



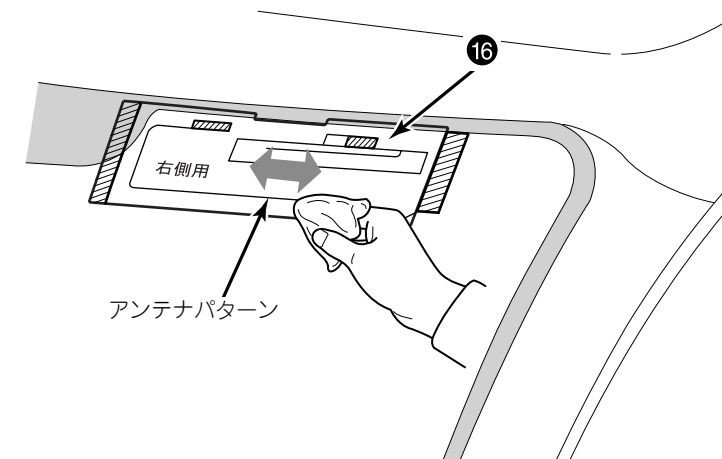
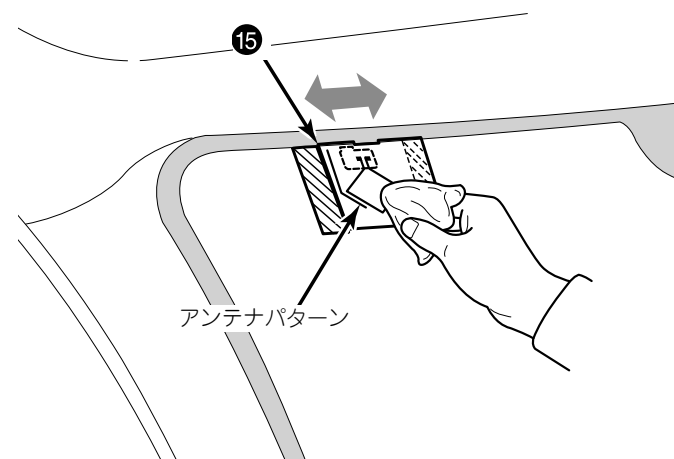
4 アンテナパターン部を定着させる

- ① フィルムアンテナのアンテナパターン部を布などでこすってガラス面に定着させる。
●シワや傷がつかないようにフィルムシートの上からアンテナパターン部を数回程度こすってください。



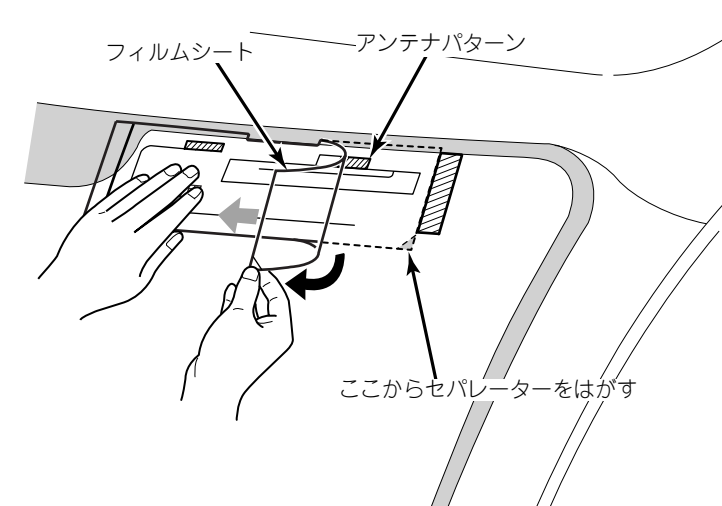
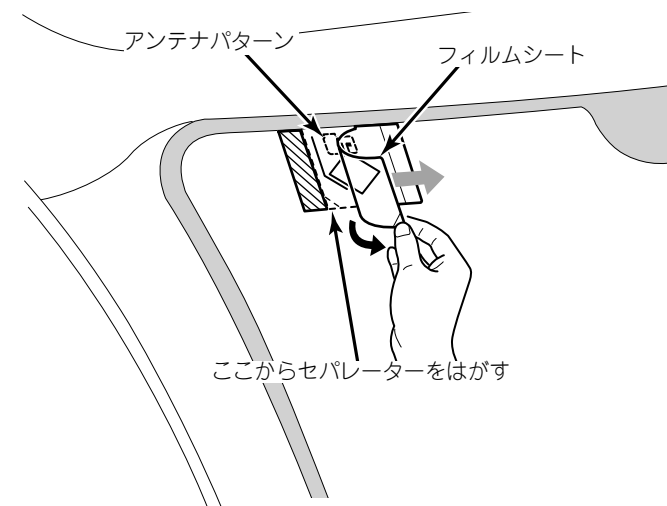
注意

アンテナパターン部をこする際は、ヘラなど固いものを使用しないでください。
アンテナパターン部の破損の原因になります。



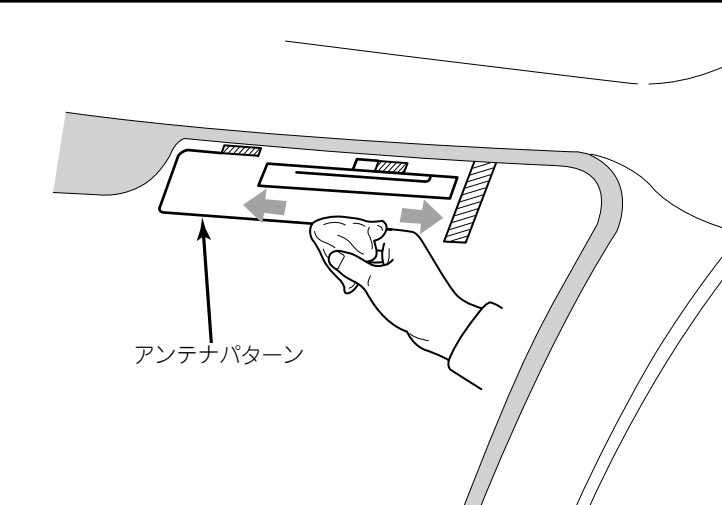
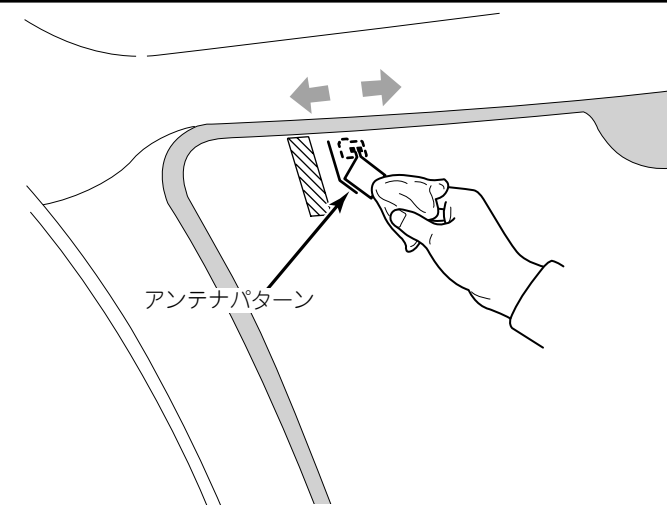
5 フィルムシートをはがす

- ① フィルムシートを角から180° 折り返すようにゆっくりと矢印方向にはがす。
●アンテナパターンがセパレーター側に残る場合は、手順 4 からやり直してください。



6 アンテナパターンを定着させる

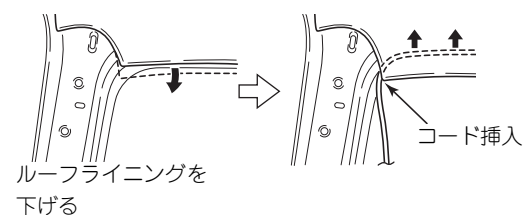
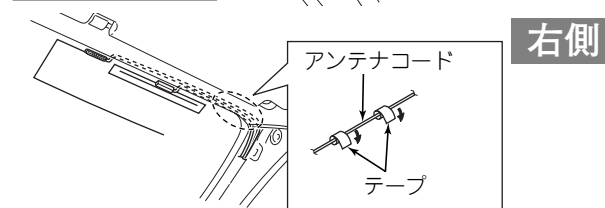
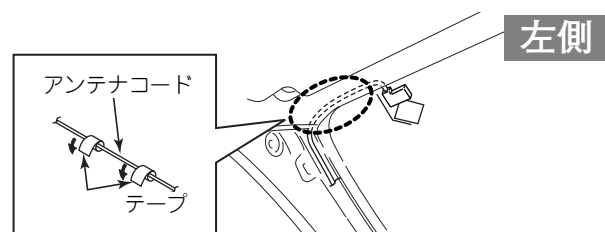
- ① アンテナパターンを布で押さえて、ガラス面にしっかりと定着させる。
●アンテナパターンにシワや傷がつかないように注意して作業を行ってください。
●マーキングしたテープを取り外してください。



お願い

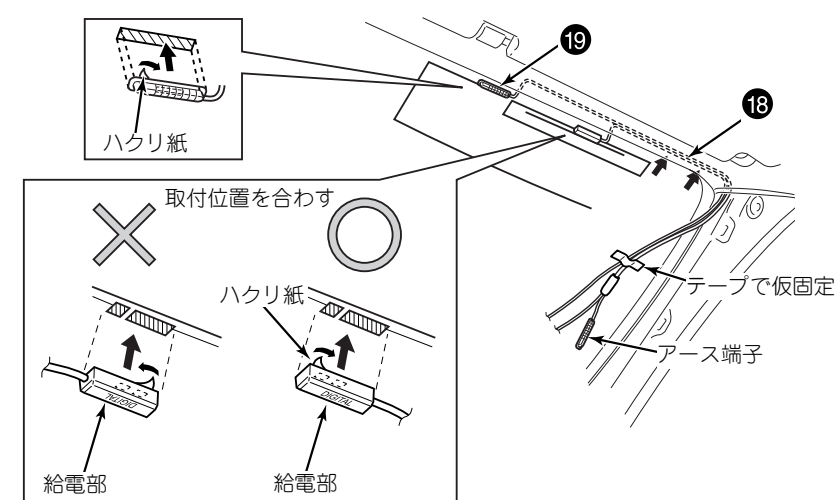
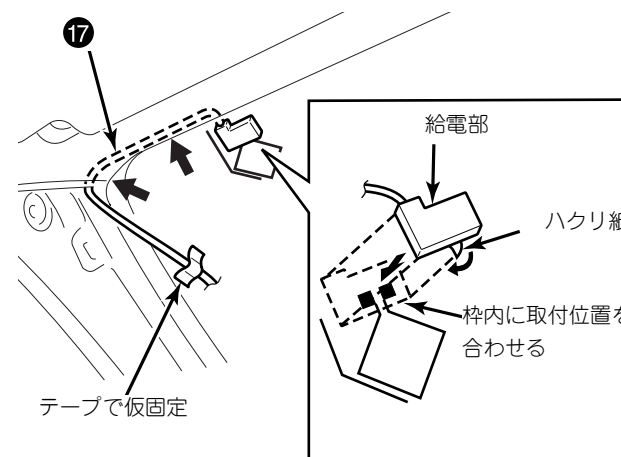
●アンテナコードを強く引っぱたり、負荷をかけたりかみ込み等がないようにしてください。ルーファイニングからはみ出す場合は、テープを巻き付けてルーファイニング内に収めてください。

●ルーファイニングに無理な力を加えて折り曲がらないよう注意してください。



7 GPSアンテナコード、デジタルTVアンテナコード、FM VICSアンテナコードの給電部をフィルムアンテナの端子ベースに貼り付ける

- ① GPSアンテナコード、デジタルTVアンテナコード、FM VICSアンテナコードをガラス面にテープで仮固定する。
- ② 給電部をフィルムアンテナの端子ベース位置に合わせて貼り付ける。
●デジタルTVアンテナコードを取り付ける際、左側から "DIGITAL" と読める向きに給電部を貼り付けてください。
- ③ ルーファイニングの端の部分を少し下げ、コードをルーファイニング内に押し込む。



お願い

- メインユニットを取り付ける前に、必ず注意ラベルを取り外してください。

修理のためメインユニットを取り外す場合、破損防止のため注意ラベルを必ず貼り付けてください。

- センターコンソールの形状によっては、シフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 水平に対して、30° 以内の角度で取り付けてください。

自車位置ズレや音飛び・イジェクト不良等の原因になります。

- 放熱用ファンをふさがないでください。

本製品は、従来製品と比べ製品の奥行き寸法が長いため放熱を妨げないようにメインユニット取り付けの際は、背面のファンを車両ハーネス等でふさがないように注意してください。

放熱用ファンを
ふさがないでください

ワイヤーハーネス等の障害物に注意してください

- 必ず付属のねじを使用してください。

取付ねじは、必ず付属のねじ（赤色・M4×6）を使用してください。指定以外のねじを使用すると機器の内部が損傷するおそれがあります。

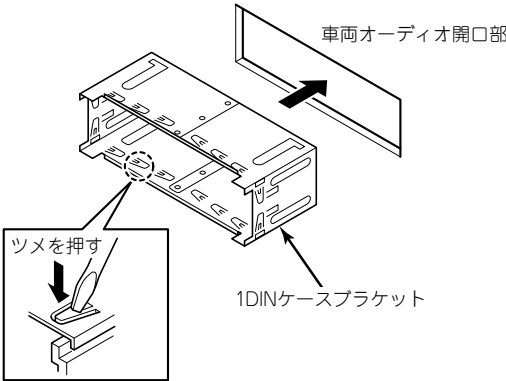
- ディスプレイを手で押さえないでください。

車に取り付ける際、メインユニットのディスプレイ（表示部）やボタンを強く押さないでください。ディスプレイ（表示部）やボタンが破損する恐れがあります。

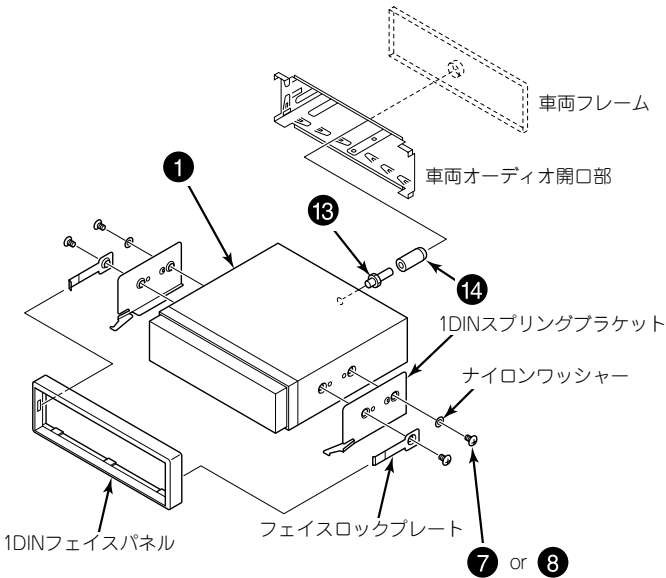
1

—欧州車の場合（例）—

- 別売の欧州車用1DIN取付キットを使用します。
（車種によっては取付キットが使用できない車種もあります。）
- ① 1DINケースブラケット（取付キットに付属）を車両に挿入する。
- ② 1DINケースブラケット（取付キットに付属）のツメを曲げ固定する。
 - 1DINケースブラケット（取付キットに付属）を車両に取り付ける際、変形しない様に注意してください。



- ③ メインユニットにスタッドボルトとゴムブッシングを取り付ける。
 - 必ずメインユニットに付属のスタッドボルトとゴムブッシングを使用してください。
- ④ メインユニットに1DINスプリングブラケット、フェイスロックプレート（取付キットに付属）を取り付ける。
 - メインユニットに付属の皿ねじでスプリングブラケットが、固定できない場合は、取付キットに同梱されているナイロンワッシャーを使用してください。
- ⑤ メインユニットを1DINケースブラケット（取付キットに付属）に左右2箇所が、ロックされるまで挿入する。
- ⑥ 1DINフェイスパネル裏側の溝2箇所にフェイスロックプレートの先端フック部を差し込み固定する。



取り付け後の作動確認

お願い

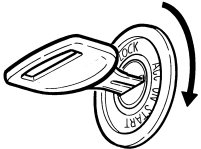
- 車速パルス**
SYSTEM CHECK画面で走行すると走行状態を確認することができます。
表示が変わらないときは、車速パルスの接続状態を確認してください。
- GPS受信感度**
しばらく経ってもGPS受信感度の表示が変わらないときは、GPSアンテナの接続状態を確認してください。
- パーキング信号**
パーキングブレーキが「OFF」の場合、表示が“なし”にパーキングブレーキが「ON」の場合、表示が“あり”に変わります。表示が変わらないときは、パーキングブレーキ信号の接続状態を確認してください。
- リバース信号**
バックギヤシフトが「OFF」の場合、表示が“なし”にバックギヤシフトが「ON」の場合、表示が“あり”に変わります。表示が変わらないときは、リバース信号の接続状態を確認してください。

1 車のエンジンをかけナビゲーション画面を表示させる

- ① ディスプレイをOPENする。
 - ナビゲーション画面が表示するまで、ACC OFFやメインユニットの操作はしないでください。
 - シフトポジションや周囲の安全を確かめてから車のエンジンをかけてください。

2 見通しの良い場所で各信号の接続状態を確認する

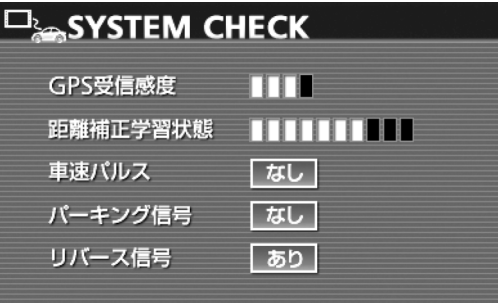
- ① **MENU** ボタンを押し、**INFO** にタッチする。
- ② インフォメーション画面で **ページ切換** にタッチし、画面を切り換える。
- ③ **SYSTEM CHECK** にタッチし、それぞれの接続状態を確認する。

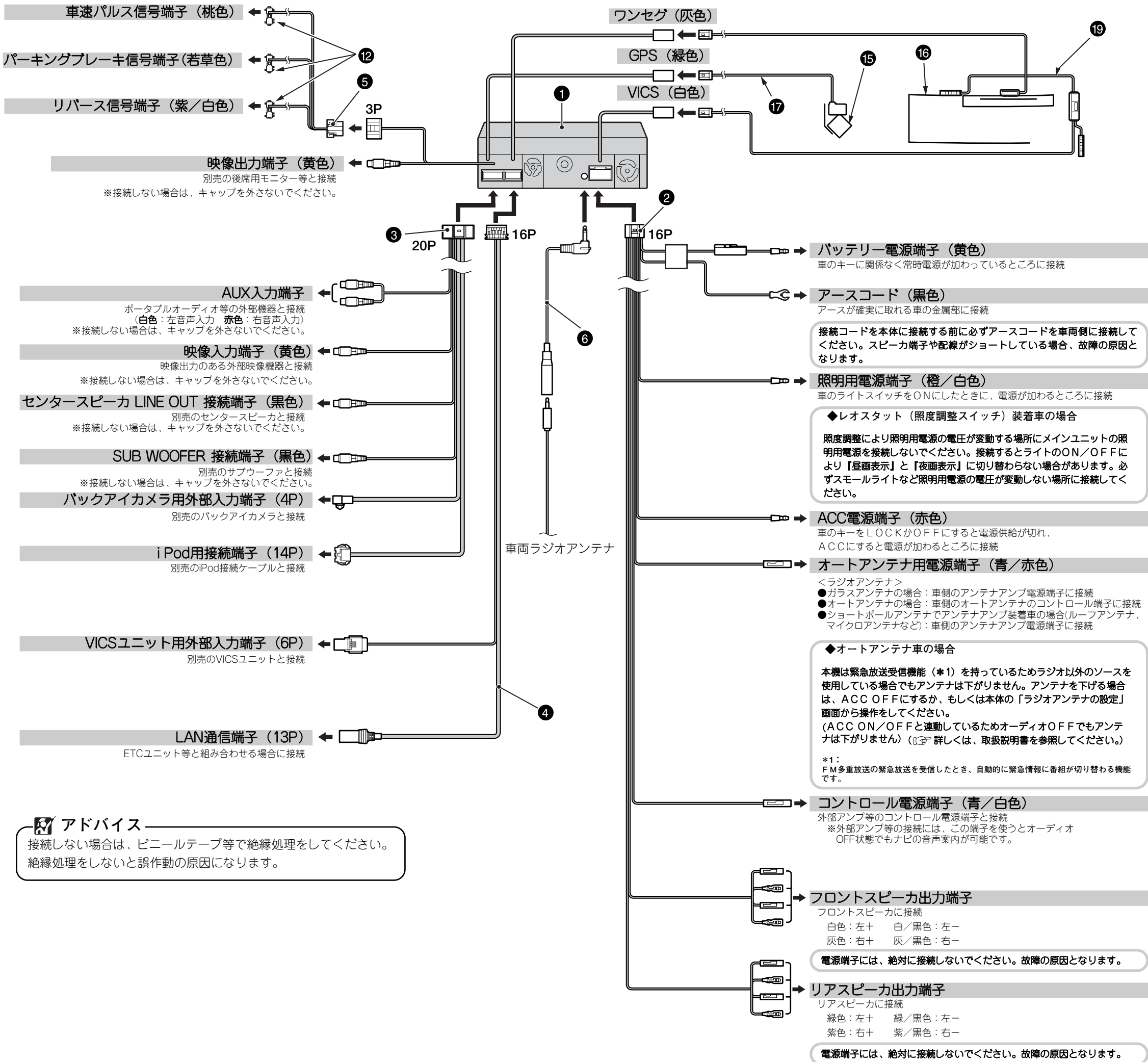


インフォメーション画面



システムチェック画面





●システム接続例

接続する機器の取付説明書を確認して取り付けおよび配線を行ってからメインユニットに接続してください。

●車両電源ハーネスとの接続には別売の車種別変換コードが必要です。詳しくは、お買い上げの販売店や自動車ディーラーにお問い合わせください。

- iPod は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPod および iTunesは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

別売 BEC308

「俯瞰機能付バックアイカメラ」

アドバイス

“iPod” に関する情報は、カタログや取扱説明書を参照してください。

別売 IPC107

「i Pod 接続コード」

別売 VIX104

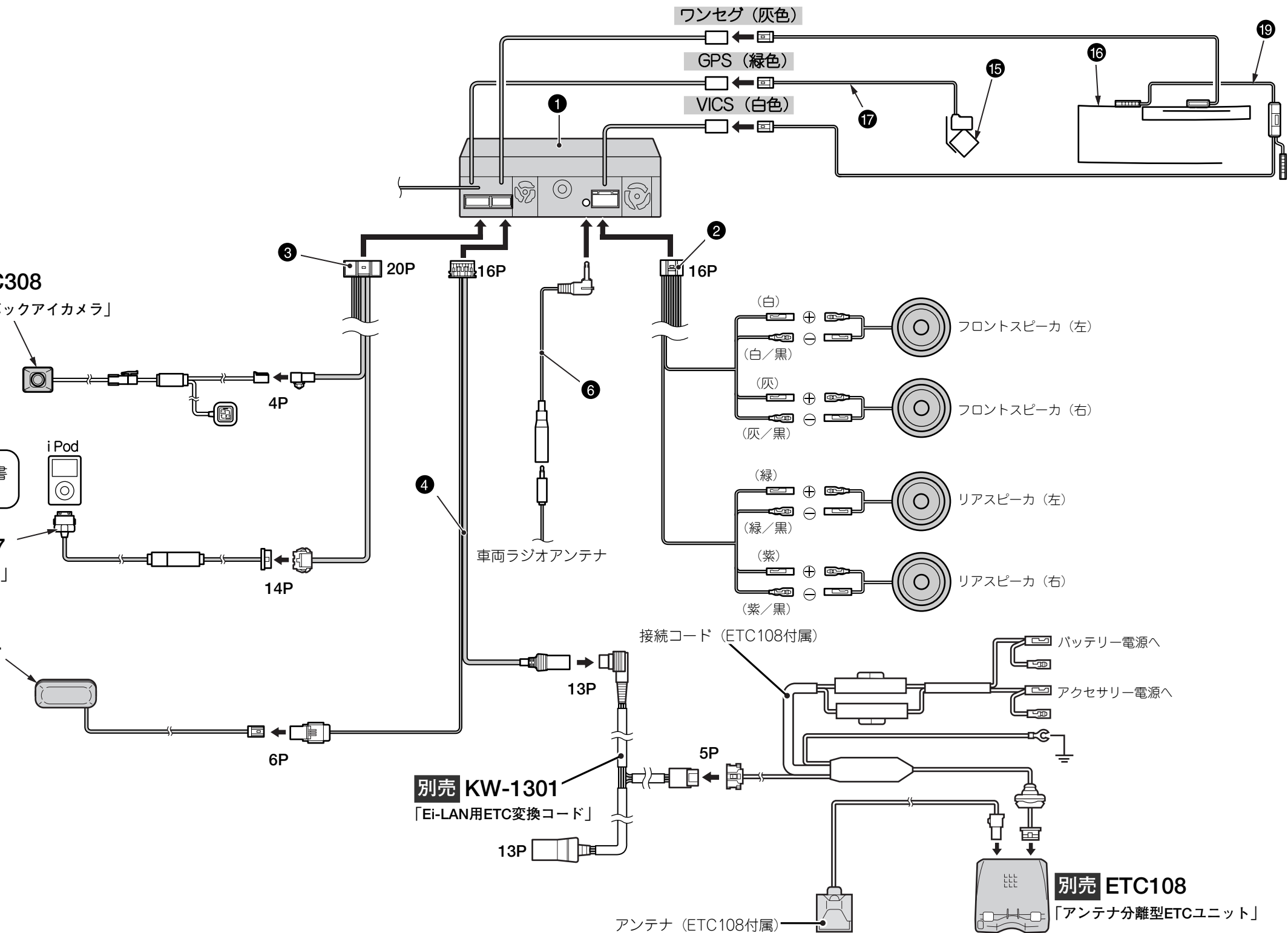
「VICSユニット」

別売 KW-1301

「Ei-LAN用ETC変換コード」

別売 ETC108

「アンテナ分離型ETCユニット」



090003-30160700
0804 (CN)

この説明書は、再生紙を使用しています。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。